

よみがき茶屋 教材事例集
新聞を使って学ぶ①

教材を使うにあたつて

私が初めて識字学習に関わったのは、四年半前に「よみかき茶屋」に入つたときでした。そこで中高年の学習者に接して感じたのが、「勉強は楽しい」と思つてもらえるような教材を準備することが一番大切なではないかということでした。

しかし、適当な市販の教材を見つけることができず、新聞投書を中心にして記事や投稿などを借用して手づくりすることにしました。特に一般人の投書は身近な内容が多く、学習者の関心が得られて「楽しい勉強」につながるのではないかと思つたからです。

学習者の反応を見ながら試行錯誤を重ねていくうちに、大体現在の体制に落ち着きました。学習者のレベルに応じて若干形式を変えていますが、教材文の音読、漢字の練習、短い作文の三つが中心の柱になります。

さらに、単にこれらの問題をこなすだけでなく、教材に採用した文の内容について、共感や反論などの感想とか、同じような体験談の交換で話がはずみ、コミュニケーションの上でも役に立っています。今回は、著作権の関係で、新聞記事の題材しか取り上げることができませんでした。そのため、とつつきにくいという印象を持たれるのではないかと危惧しておりますが、今後さらに工夫を重ねたいと思います。最後に、私のつたない教材が少しでも学習者のみなさんのお役に立てたら非常にうれしいですし、さらに進んで、文を読む楽しさを実感していただけたらこの上ない喜びとなります。

教材の使い方、及び学習の進め方

(1) 本文の音読
一~二段落ずつ順番に音読します。これを二回繰り返します。

(2) 漢字の勉強
本文に出ている漢字を三~五字取り上げて、それらの漢字を使つた熟語の練習をします。
★ ★ () は本文中に出て来る熟語という意味です。
★ () 、() は本文中にある漢字という意味です。

(3) 作文
本文の内容に関係のある題で短い文を書いてもらい、主に文字の訂正・添削をします。
(そして、私の方からも一筆感想を書き添えるよう心がけています。)

その他

★ (2)で練習した漢字以外の、本文に出ている二字熟語をA列、B列に分解したものを、元の熟語に組み合わせます。
★ 漢字の尻取りはゲーム的に漢字をつないでいくのですが、音読み、訓読みの多様性を学んでもらうのがねらいです。
★ また、今回は少ないのですが、ひらがな文を漢字を交ぜた文に書き直す作業も、送りがなを正しくつける練習として有効で、学習者のあいだでも好評です。

(5) さらに、学習者の中には、自宅で本文を筆写したり、すべての漢字にふりがなを打つてきて、間違いの訂正を求める熱心な人もいます。

第1巻 <目次>

タイトル	出典(掲載年月日)
1 誇り 私が生きる力「字読めた 未来見えた」(1)	朝日新聞(2000年1月4日) … 1
2 誇り 私が生きる力「字読めた 未来見えた」(1)	朝日新聞(2000年1月4日) … 4
3 「日本と繋に」韓国笑顔	朝日新聞(2002年6月15日) … 7
4 カルシウムと骨の関係・健康な骨を保つには <small>(保健センターのお知らせ)</small>	骨にまつわるイイ話 … 10
5 耐えた歌つた10時間	朝日新聞(2004年1月11日) … 13
6 お札	朝日新聞(2004年10月30日) … 16
7 81歳 筋トレばがやん	朝日新聞(2000年7月4日) … 19
8 80歳、最後のつどん	(2003年12月6日) … 22

「字読めた 未来見た」（一）（新聞記事）

除夜の鐘はまだ鳴り続いている。年が明けてすぐ、岩松小夜子さん（65）は北九州市の自宅で、真っ赤な表紙の新しい手帳を開いた。最初のページに、「心ゆたかな人生を」と一年の目標を鉛筆で書いた。ここ2年間は「学問の年」だった。「夢が一つかなつて、少しゆとりができました」

今年の年賀状には、印刷した文面の横に「毎日楽しく学校に行っています」と、かなつた夢を書き添えてみた。「字がなんばか書けるようになつたし、勇気を出しました」

8年前の正月、読み書きがほとんどできなかつた。貧しくて、小学校の途中で通えなくなつたからだ。自分で年賀状を亡くなつた夫が読んでくれた。書くのも夫だつた。

市内の自主識字教室に入つて、ひらがながら学び直したのは58歳の時だつた。昨春、念願だつた中学の卒業証書を手にした。いま、福岡県立戸畠中央高校の定時制1年生。

おおいた
大分県日田市に生まれた。終戦の年、小学3年で父親を亡くし、母親と4人きょうだいは集落のはずれに引っ越しした。

電気が引けない。満月の夜、壁のすき間から入る月明かりがまぶしかつた。小学校に行きたくても、母親から家計の助けを求められた。子守の仕事をした。



20歳で結婚した夫には、嫌われたくない一心で、読み書きができないとは言えなかつた。自宅近くの川に足を運んでは「いつ、なんて話そう」と考えた。このまま飛び込んで死のうか、離婚を申し出ようか。そう頭をよぎつたこともある。

4年後に妊娠が分かつた。夫の機嫌が良さそうな日の夕食後、母子手帳を差し出して切り出した。「本人が書く欄があるけん書いてよ。私、学校に行つとらんで、字が書けんけん」

しばしの沈黙。やがて、夫は表情を変えずに「あのころは、みんな勉強どころじゃなかつたわな。考えても仕方ないから、気持ちを前向きに持つて頑張ろうや」と励ましてくれた。

息子の授業参観には夫が出向いた。勤めていた駅売店の伝票書きは「字が汚いけん」とごまかして同僚に頼んだ。勉強したい思いはあつたが、生活に不自由を感じることもなく、そのままになつた。

夫が病に倒れて、94年秋、開校したばかりの識字教室の門をたたいた。初めて夫以外の人に打ち明けた。台所とつながる6畳間が勉強部屋になつた。「お前が家におつても病気は治らん」と教室通りを応援してくれた夫は、半年後に亡くなつた。

(一) 一線部を本文中の漢字に変えて、全文書き直してください。

〇「ことしのあめとあくびょうは、もうとかんじをおぼえて、よみがきがらへんじゃあるよ」
がんばる」とだ。

(二) 本文中の漢字の応用練習（本文中一線添付字）

○しきじきょうしきべんきょうしはじめてから、まいとし、ねんがじょうをかいている。

○りこんのきもちをうちあけると、おつとのひょうじょうがかわった。

(三) あなたの今年の夢、目標、したいことを書いてください。

「字読めた 未来見た」(二) (新聞記事)

その6畳間のこたつに入つて、いまは毎日、午前中の3時間、高校の授業の復習を欠かさない。小・中学校を飛び越えた高校生が、授業についていくのはたいへんだ。

調理師の息子と別居し、1人で暮らす。昼食を済ませ、部屋を掃除してから、2時半に家を出る。学校に着くと、前から2列目の席で始業まで2時間の自習。バス2本を乗り継いで帰宅するのは夜11時を回る。

32の机が並ぶ教室に、生徒は10人あまり。多くの級友とは50ほども年が違うが、何でも聞けばいいと入学直後は楽天的だつた。国語の授業で問題が分からず、男子生徒に「答えを書いてもらえませんか」と頼むと「知るか。お前で書け」と突き放された。甘えてはいけない、と反省した。

1学期はホテルの客室清掃係の仕事を続けながら通学していた。3日に1度の24時間勤務。出席日数はぎりぎりだつたし、体もきつかつた。

期末試験の国語で15点を取つて、考え直した。「自分にとつて何が大事やろうか。人生はお金じゃなかろうに」。土、日曜だけの昼間勤務に変えてもらい、2学期は欠席が減つた。授業が分かるようになり、国語は60点を超えた。

同級生との距離も少しづつ縮まつた氣がする。仕事や風邪で休

んだ翌日^{よくじつ}、あの男子生徒が数学の授業で配^{くば}られた教材^{きょうざい}プリントに、答えを書き込んで渡^{わた}してくれるようになつた。高校生活は楽しい。

昨年11月下旬^{げじゅん}、市内のJR^{じえーあーる}の駅前で署名集めに加わつた。夜間^{じよめい}さえできなかつたのに」と感じながら、買い物客らに頭を下げた。

識字教室に行き始めたころは、習うことだけで喜んでいた。川とか山とか、教わったばかりの漢字を電車の中を見ていううちに、うれしくなつて降^おりる駅を乗り過^ぎごしたことがある。最近は、自分で考えて理解しようと、欲^{よく}が出てきた。

「一つずつ字を覚えて、知識が増^ふえるでしょ。そのたびに、自分の世界が広がるんですよ。目標ができ、人生が変わりました。上を向いて歩けるようになりましたね」

大学に進んでみたいと思うようになった。一生^{いっせい}を勉強しながら過ごせたらいいな。年の初めに考えている。

(一) この記事の感想^{かんそう}、又はあなた自身^{じしん}のことを書いてください。

A diagram illustrating a mathematical concept. It consists of two separate 2x3 rectangular grids placed side-by-side. Each grid is defined by a vertical line on its right and a horizontal line at its bottom. Brackets on the far left and far right group the corresponding vertical lines and the two grids respectively.

A diagram illustrating a simple furniture arrangement. Two identical rectangular tables are shown side-by-side, joined together at their long edges. Each table has four legs and a horizontal top surface. The entire assembly is enclosed within a single large bracket on the right side, indicating they are a single unit or part of a larger set.

The diagram consists of two separate 2x2 grids. Each grid is a square divided into four smaller squares by black lines. All eight squares in both grids are empty. A vertical bracket on the far left of the image groups the two grids together.

(三) A → B の順序で組み合わせて、二字熟語をつくってください。
(本文と同じ熟語)

A—出·復·試·反·目·署·理·部·最·世·授·問
B—席·近·屋·標·界·業·省·驗·習·題·名·解

A—出·復·試·反·目·署·理·部·最·世·授·問
B—席·近·屋·標·界·業·省·驗·習·題·名·解

帰	通	着
き	ツウ	チャク
に帰る	に通う	に着く
する	する	する
省	帳	もの
り	みち	き
り	り	試

- 目標を () つて () を () あることが () ないと考える。

(二) 本文中の漢字の応用練習

らく てん てき の はじ
な性格なので、 めから識字 きょう しつ
が難しくても で かん じ を なら はじ
たの しい。 い めた。

—「日本と一緒に」韓国笑顔—

(新聞記事) 平成14・6・15

試合終了の笛が、5万人の歓喜の叫びにかき消された。

仁川・文鶴競技場。満員のスタンドには、赤地に白く「大韓民国」の人文字が浮かび上がり、大声援がこだました。

「ファイト！コリア・ジャパン」。髪を赤と青に染めた李さんが叫んだ。彼氏の金さんは「勝つて当然。日本も勝つてうれしい。これからも素晴らしいプレーを見て」とタオルを振る。

後半25分、朴智星（京都パークルサンガ）が先制ゴール。大観衆はこぶしを突き上げたまま、1分間以上総立ちに。ボルテージは最後まで上がりっぱなしだ。

日本から駆けつけた在日本大韓国民団（民団）と在日本朝鮮人総連合会（朝鮮総連）のメンバーも一緒に観戦。朝鮮総連側の成さんは「南北の壁は低くなつた。心から韓国を応援できた」としみじみ話した。民団側の諸さんも「韓国と日本はどちらも故郷。そろつて16強に進出できて最高にうれしい」と興奮していた。

一方のソウル。赤いシャツで染まつた市庁前から光化門にかけての一帯が、地響きをたてるように沸き立つた。夜空に「オ必勝コリア！」の歌声が昇つていった。

大阪市生野区のコリアタウンでは14日夜、地域をあげて韓国チ



ームを応援しようと、地元の商店主らが公園に大型スクリーンを設置し、ポルトガル戦を放映した。

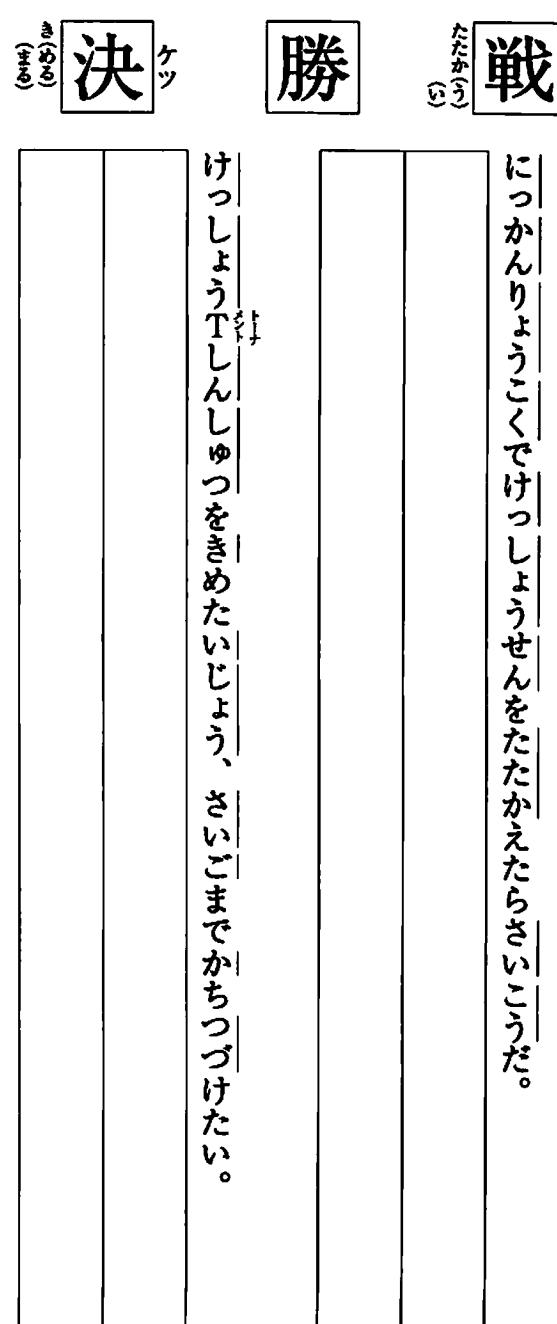
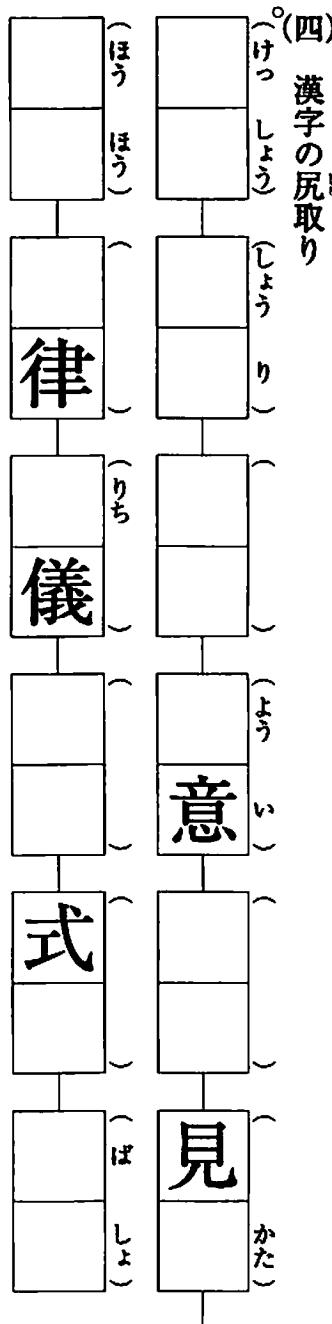
会場には韓国 の赤いユニフォームを着た若者や、顔にペインティングした子どもたち200人以上が集まり、「テーハンミングツ(大韓民国)」の掛け声で気勢を上げた。

待望のゴールが決まるとき、住民たちは総立ちで喜びを爆発させた。在日一世の飲食店主は「最高です。韓国、朝鮮籍を問わず、みんなが一緒に応援しているのが素晴らしい」と目を細めた。

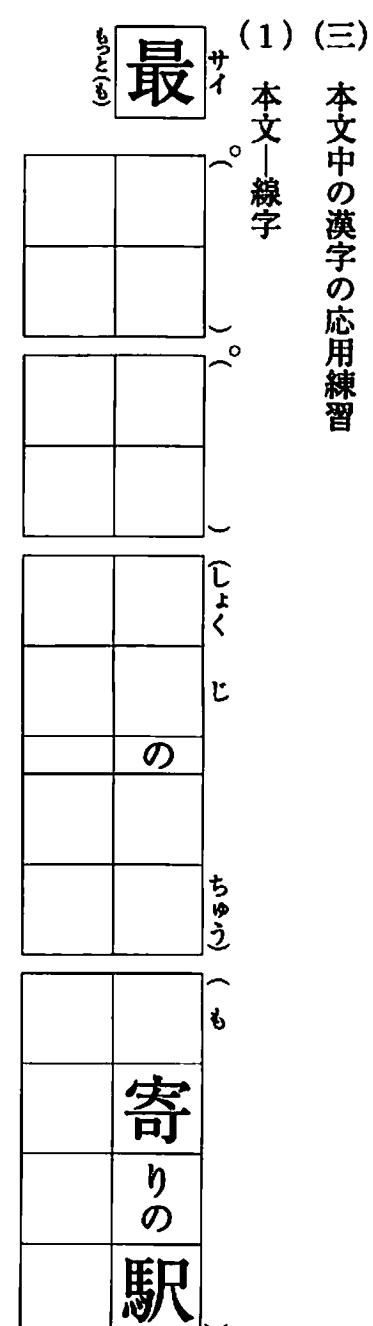
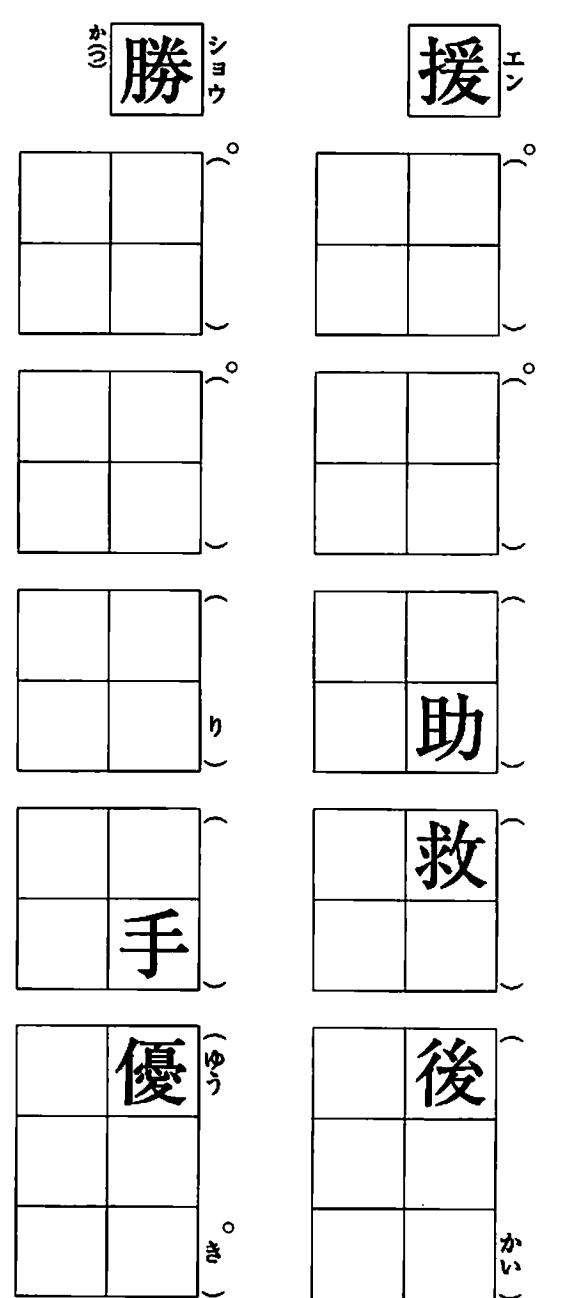
韓国の決勝トーナメント進出が決まった瞬間、乾物店経営井上さんと、キムチ店経営の李さんは日韓両国の国旗を掲げながら抱き合った。井上さんは「両国が決勝トーナメントに勝ち残ることが、私たち共生の街の願い。ありがとう」。李さんは「両国で決勝を戦えるようこれからも応援していく」と興奮が収まらない様子だった。

(一) 今回の日韓共催が両国 の関係にどんな影響を及ぼすと思ひますか。

(二) 覚えたい漢字の練習



(2) 一線部を漢字に変えて、全文書き直してください。



—カルシウムと骨の関係—

(保健センターのお知らせ)

体内のカルシウムの大部分は骨に蓄えられています。骨は20～30歳頃までに強さのピークを迎えますが、その後も新陳代謝をくり返し、古い細胞は壊されて新しい骨が作られています。また、血液中にもカルシウムが含まれており、常に一定の量となるよう調節されています。そのため、カルシウム摂取が少ない状態が続くと、血液中のカルシウムが不足するため、骨からカルシウムを補おうとします。

慢性的なカルシウム摂取不足の状態では、骨の形成される量より破壊される量が上まわるため、徐々に骨は弱くなつていき、骨が粗くスが入つたようにスカスカの状態となつていきます。これが骨粗鬆症といわれるものです。

骨粗鬆症になると、腰椎や脊椎の変形の原因となつたり、転倒などで容易に骨折する可能性があります。特に女性は閉経後、骨の形成を促進させる働きをしていた女性ホルモンの分泌が少なくなるため、骨が弱くなりやすいので注意が必要です。

—健康な骨を保つには—

(一) カルシウムをしつかりとりましよう

日本人の食生活は豊かになりましたが、カルシウム摂取量だけ

は不足しています。

カルシウムは比較的^{ひかく} 吸収^{きゅうしゅう} の悪い栄養素^{えいようそ}ですが、その中で乳製品^{にゅうせいひん} は吸収されやすい食品です。乳製品の他、小魚類^{るいり}、大豆^{だいだい} 製品、海草類、野菜に多く含まれています。

(二) 運動しましょう

1日に最低⁵⁰⁰⁰～⁶⁰⁰⁰歩は歩くことが必要だといわれています。
適度な運動によつて骨に負荷^{ふか}がかかり、カルシウムの吸着^{きゅうちやく}が促進^{そく}され、骨が形成されていきます。体を動かすことの少ない人は、歩くことや軽い体操^{たいそう}などを心がけてください。

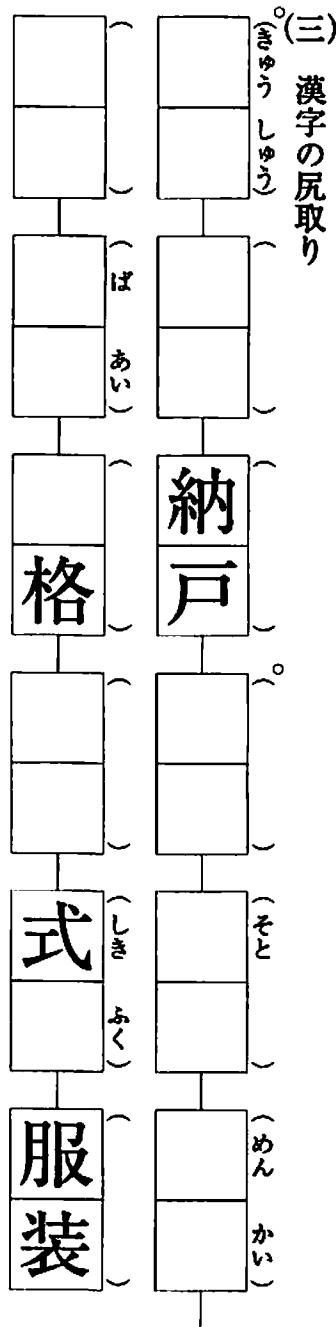
(三) 戸外^{こがい}に出ましよう

日光（紫外線）を浴びることで、体内にビタミンD^{デイ}が作られま^す。ビタミンD^{デイ}は腸^{ちょう}でのカルシウムの吸収を促進させる働きがあ^{ります}。帽子^{ぼうし}などで日よけして、日中、戸外を散歩しましよう。

(四) その他

たばこの吸い過ぎ、アルコールの飲み過ぎはカルシウムの吸収^{きゅうしゅう}を悪くします。また、リンを多く含むインスタント食品や加工食品は、腸でのカルシウムの吸収を妨げる^{さまた}ので、摂^とり過ぎに注意^{ちゆうい}しましょう。

(一) あなたは、骨を強くするために何かしていますか。



(2) 音読み（上段）と訓読み（下段）（本文一線字）

折 セツ する を る	足 ソク する りない	壊 カイ される れる
-----------------------------	--------------------------	--------------------------

(1) (二) 本文中の漢字の応用練習（一線添付字）

性 ショウ する る	調 チョウ する る
協 ショウ する る	質 チ する る
順 シン する る	がお する る
分 せい かく する る	人 シ する る

—耐えた歌つた10時間—（新聞記事）

「トマトバス」の観光バスは、20日午後8時すぎ、冠水した国道175号で動けなくなつた。旅行先の福井県を出発して約6時間後だつた。

一行は兵庫県市町村職員年金者連盟豊岡支部の36人と運転手で、乗客は事務局の女性（23）を除くと61～87歳。

車内に入ってきた水は午後9時ごろ、座席のひじ掛けまで達した。数人が「屋根の上に逃げよう」と声を上げた。

力を合わせたのは、中学時代の同級生を含む元豊岡市職員4人だつた。金子さん（63）と西村さん（62）が屋根から1人ずつ引っ張り上げ、井尻さん（63）が腹ばいになつて2人のベルトをつかんだ。宮崎さん（63）は窓枠に腰掛け、乗客を押し上げた。

約30分後、最後の1人を上げた時、水は窓枠が隠れるまで來ていた。腰痛を抱える金子さんは普段は革靴をはいているが、父の日に長男がくれた運動靴をこの旅行で初めてはいていたため、運よく滑りにくかつた。

屋根に上がる時、乗客たちはロープ代わりに使おうとバスのカーテンをつないだ。それを今度は片一方を前のアンテナに、もう一方を後部の窓枠付近に対角線に引っかけ、体が流されないよう利用した。

だが水位は増し、座つていた全員が立ち上がらねばならなくなつた。あざが残るほど互いがきつく腕を組み、中央部に寄り添う。男性が外側を取り囲んだ。「このまま水が増えれば、助からない」。だれもがそう思つた。そのうち、念佛を唱える声が聞こえた。

午後10時すぎ、バスが流れ始めた。元市職員の稻葉さん（68）は車体を固定するロープを取りに後ろのトラックに向けて泳ぎだしたが、激流に阻まれ、立ち木の枝にしがみついた。

その時、長さ5、6メートルの竹棒がバスに流れ着いているのが目に入った。

「それをこつちにくれ」。稻葉さんが乗客に叫び、両側で棒を持つてバスが動かないように支えた。「手を離したらどうなるかわからない」と、元後輩の西村さんは寒さの中で耐えた。稻葉さんを助けるため、小畠さん（67）が棒伝いに木へ渡り、靴ひも2本で棒と木の枝を結びつけた。

「命綱」を支え、2人は約8時間も木にしがみついていた。
未明には水位がひざ上に達した。震える乗客を支えたのは、看護師の経験を持つ女性だつた。

豊岡病院に40年以上勤めた小林さん（70）は、高齢男性の呼吸の荒さに気づいた。以前みた患者で、不安のあまり呼吸を乱し、意識を失った人がいた。

「息を吸って、はいて」。背中をたたき、深呼吸させた。

21日午前3時すぎ、中島さん（64）は「『上を向いて歩こう』を歌いましょう」と呼びかけた。みんなの気持ちを奮い立たせたかったからだ。

空が白み始めたころ、水位が引き始めた。

午前6時すぎ、バスの屋根が完全に姿を現し、乗客らは再び座つた。明るくなつた空の向こうから、ヘリの音が聞こえた。「おーい。おーい」。必死で手を振り、存在を知らせた。1人が漂着していた棒に白いタオルをつけて振り回した。

ヘリは上空でホバリングしながらゆっくりと下降。ロープを持った救助隊員の姿が見えた時、「これで助かった」と口々に安堵の声が漏れた。

(一) このニュースの感想を書いてください。

(二) 本文中の漢字の応用練習 (一線添付字)

根 ゴン

性 ゴン

性 ゴン

強 ゴン**激** ゲキ

性 ゲキ

性 ゲキ

発 ハボツ

生 ハボツ

励 ハボツ

後 ゴ・コウ

悔 ゴ・コウ

戻 ゴ・コウ

ろめたい

(三) 二字熟語 (A→Bの順序で、本文中にと同じ熟語)

A 意・存・観・救・経・呼・必・事・職・乘・普・旅
B 員・吸・客・識・光・段・行・在・験・助・死・務

—お札—（新聞記事）

11月1日から新しいお札がお目見えします。あまり見かけない2千円札はそのままでですが、他の3紙幣は20年ぶりの一新です。モニターのみなさん（2346人）にお札についてうかがいました。

まず、肖像にふさわしい人物をひとり任意に挙げてもらいました。新1万円札の福沢諭吉は26票、新千円札の野口英世は13票、新5千円札の樋口一葉はわずか4票にとどまり、3人ともトップ10に入りませんでした。逆に樋口一葉はふさわしくない人の3位にランクインです。

人気1位は聖徳太子。2位の坂本龍馬の倍近い支持を得ました。「一番お札のイメージに合っている」「慣れ親しんだ顔だから」という根強いファンが目立ちます。

そもそもそのはず、聖徳太子は昭和5年、100円札に初めて登場して以来、日本銀行券に過去7回採用された最多記録保持者です。6回の和氣清麻呂、菅原道真と違つて、戦後、100円、千円、5千円、1万円の券面を飾り、今も多くの人にお金の象徴ととらえられているようです。

もつとも、聖徳太子が再登板するチャンスは当分なさそうです。新紙幣が偽造されでもすれば別ですが、84%の人が新しい額面のお札は「不要」と答えているからです。

普段、財布に入れている金額は1万5千円未満の人が過半数を

占めました。確かにこれでは高額紙幣の需要はなさそうです。「まとまつた金額は、現金ではなくクレジットカードを使う機会が多くなっている」という人が増えているのでしょうか。

もつとも、財布の中身がどのくらいキャッシュレス化に影響されているのかは微妙です。買い物や外食の時の支払いの70%は現金という結果が出ました。最近スーパーでの利用も増えているクレジットカードは24%でした。

「いつも使うのは千円札がほとんどで、ことたりている」といつたつましやかな生活が主流かもしれません。

●外国と比べて、日本のお札は美しく、印刷もきれい。いくらカ

ード決済になつても残して（京都・72歳女性）

●偽札防止のための変更は致し方ないが、肖像をそのたびに代える必要はない。親しまれている人物を継続して使うべきだ

（茨城・63歳男性）

●紙幣を変更する費用を考えると、あまり頻繁に変える必要はない（千葉・48歳男性）

●2千円札は不要。ATMで出てくるとかえつて不便（千葉・25歳女性）

●お札の大きさを小さくしてほしい（福岡・43歳男性）

●デイズニーのキャラクターがいい。老若男女に愛されているから！人ではないので駄目かな？（兵庫・36歳女性）

●あまりにも早く変更すると、お札の重みも無ければ、愛着もわかない（愛知・65歳男性）

(一) 本文中の漢字の応用練習 (本文中一線添付字)

持 持 持 持
参 参 参 参
口 口 口 口
領 領 領 領
主 主 主 主

要 要 要 要
ひつ よう ジョウ
かなめ よう ジョウ
ひつ よう ジョウ

札 札 札 札
さツ サツ サツ サツ
あやまつ さツ サツ
あやまつ さツ サツ

名 名 名 名

の の の の

かい ち 口 口

標 標 標 標

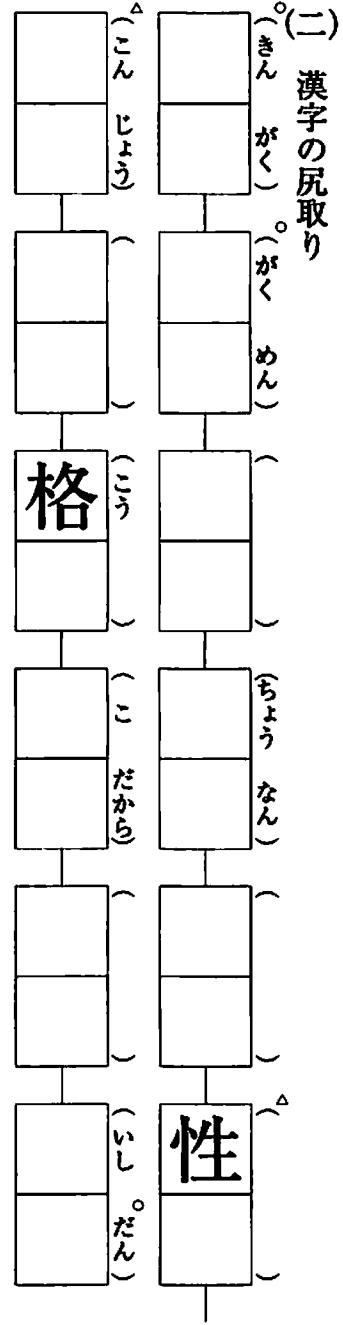
束 束 束 束

過 過 過 過
カ カ カ カ
あやまつ カ カ
あやまつ カ カ

超 超 超 超
ち ち ち ち
の の の の

超 超 超 超

寝 寝 寝 寝
ごす ごす ごす ごす
いし いし いし いし



(二) おれについて思うことを書いてください。

Large empty rectangular box for writing responses.

—81歳筋トレばあちやん—（新聞記事）

壁一面に鏡が広がり、トレーニングマシンがずらつと並ぶ。若い女性や中年男性が汗を流すジムに、つえをついた小柄なおばあさんがやってきた。

神谷きよさん（81）。愛知県高浜市の市営施設「いきいき広場」に、週5日通う常連だ。「8カ月前から見ると、いまの私の姿は、夢の夢の夢」。「よぼよぼ」から変身したのだと、顔いっぱいの笑顔でいった。

筋トレを始める前、きよさんは腰と足に力が入らず、食事とトイレ以外は横になっていた。つた歩きしかできず、家にこもっていた。いま、手押し車とつえを頼りに一人で出かける。

介護が必要なお年寄りがマシンを使って筋トレする「パワーリハビリ」が注目されている。筋肉を鍛えることで、車いすの人が立ち上がり、テニスができるようになつた例もある。この2月には、医療・福祉関係者による研究会もできた。

自治体の取り組みも広がり始めた。高浜市も昨年10月、高齢虚弱者対象に筋トレ教室を始めた。きよさんは、1期生6人の最高齢者。修了したいまも、自主トレを続ける。

この日のきよさんはいつものメニュー。いすに座つて両足で板を押す負荷を60キロにセットした。立ち上がりに使う筋力を鍛えるトレーニングだ。10回やつて1分休み計30回。

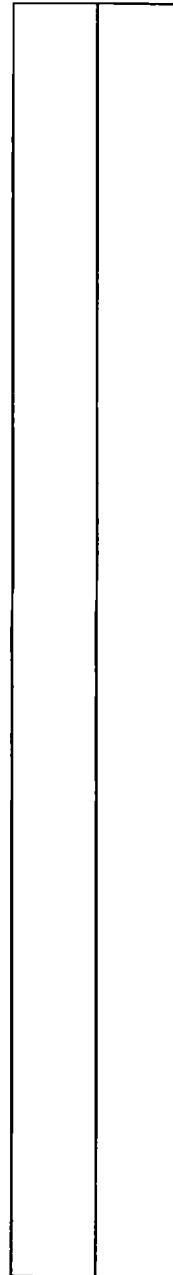
私も挑戦してみた。板はびくともしない。踏ん張つてやつと1回。「もうちつと鍛えんとね」

10キロから始めたきよさんは、負荷を増やすうち、すっと立てるようになつた。「姿勢^{しせい}が良くなつて、この年で身長^{みじょう}が1・5センチ伸びたよつ。ほいだで、やればできるんだよ」

きよさんのほかにも、太ももの骨を折つた内藤幸子さん（74）はつまずかなくなつたし、何よりみんな、よく笑うようになった。いくつになつても、人には変わる可能性がある。体が変われば、心も動く。

きよさんは、ジムで友達になつた女子高生たちから「豪傑^{ごうけつ}ばあちゃん」と呼ばれる。「いまが一番幸せ」

(一) あなたは足腰を鍛えていますか。

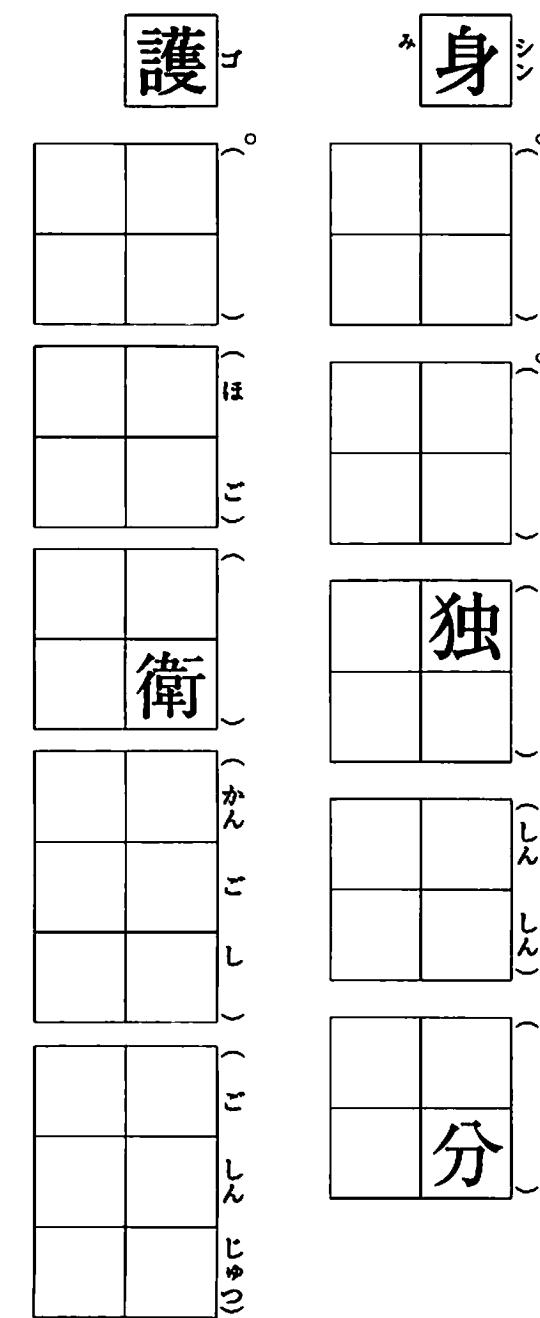
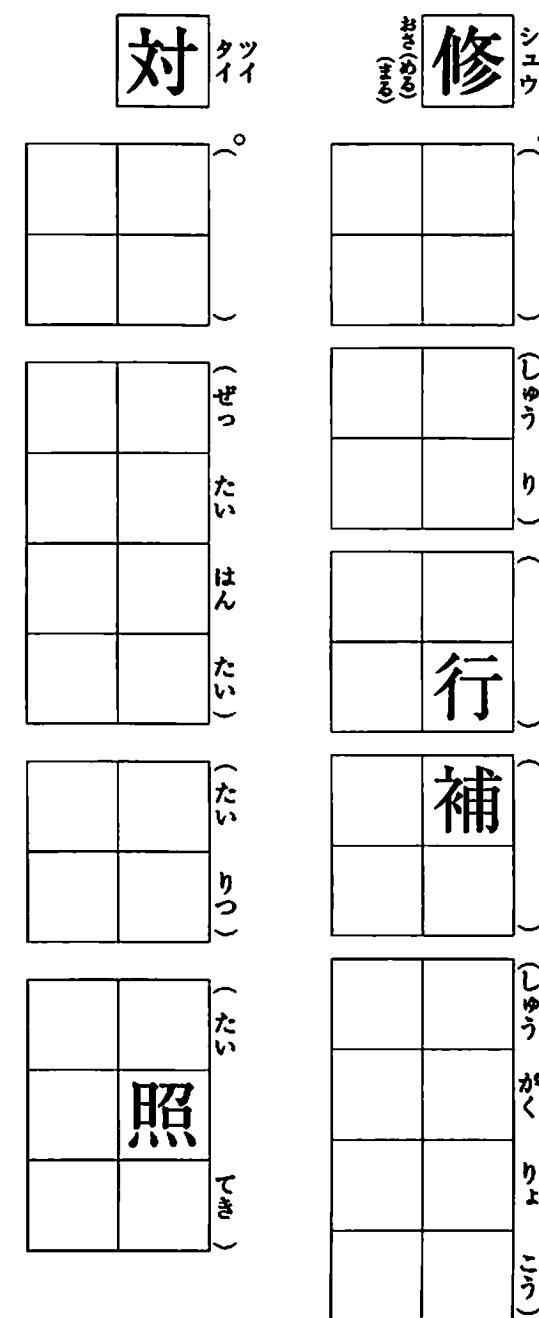


(二) 本文中の漢字の応用練習（本文中一線添付字）

The image consists of six identical rows, each containing two empty 2x2 square boxes. The boxes are outlined by black lines. To the right of each pair of boxes is a black brace symbol (a curved line with a vertical tick) indicating they belong together as a group.

(三) 二字熟語 (A→Bの順序で、本文中と同じ熟語)

A 小 可 福 筋 以 高 必 医 閩 挑 姿 施
B 要 療 勢 係 戰 柄 設 肉 祉 外 齡 能



「80歳、最後のうどん」（新聞記事）

戦前からあつた北区のうどん店「永楽」は、80歳になる女性店主が、夫の死後、20年間守り続けてきた。この11月下旬、店を手伝つてきた三男（51）が肝臓がんで入院。看病のため店を閉めることにした。最後の日になつた5日、店は朝9時から常連客であふれた。うどん100玉が4時間で売り切れた。

「永楽」は戦争で焼け残つた一角にあつた。3軒長家の1軒。客席はわずか10席。小さいながら、井戸本植枝さん（80）の笑顔が支えてきた店だつた。井戸本さんは朝4時から昆布やかつおでうどんのだしをつくる。きつねうどんは1杯450円。近所のお年寄りやOL（オフィス）に人気だつた。

夫は20年前、店を手伝つていた井戸本さんに、うどんだしやあげの作り方を伝えないまま、突然逝つてしまつた。店を継いだが、夫の味は出せない。手探りでうどんを作り、常連客に「辛いでつか」「水くさいでつか」と確かめながら、夫の味に近づけていつた。

お客様が来てくれるうちは店を続けるつもりだつた。しかし、2週間前に、一緒に暮らす三男が突然「腰が痛い」と言い出し、動けなくなつた。医師からは「入院したら、もう家には帰されへんかもしれません」と言わされた。その夜、息子と布団を並べた。痛がる息子の腰や足をさすつてやりながら、店を閉めようと決めた。

息子が入院してから、閉店を知らせる張り紙を店に出した。それからは「うどんだしの作り方を教えてほしい」という客には惜しまずに「秘伝」^{ひでん}を伝えた。「店はなくなつても味が残ると思えば、ようこんだけ働いたと満足できますよって」

5日、店は常連の顔であふれた。「きつね、ひとつな」。自宅から鍋^{なべ}を手にして入ってきたおばあちゃんは、いつもと変わらない様子で注文した。「おかあさん、洗う暇^{ひま}あれへんない」。50歳ぐらいの女性は、たまたま丼^{どんぶり}を洗うのを手伝った。

午後1時過ぎ、井戸本さんは「永楽」のれんを下ろした。その後も、「顔だけ見たくて」「お疲れさんでした」と客がやつてきた。



●家族で「読めそうで読めない漢字」の本を見ていた時のこと。

幼い娘が「蜘蛛」の字を見て「これなんて読むの?」。私が「ほら、この前うちにもいたでしょ」とヒントを出すと、「わかつたーゴキブリ」「違う違う」「じゃ、ダンゴ虫」「それも違うなあ」「分かった。ダニ?」。その日以来、私はもっと家をきれいにしようと心に決めた。

(一) 本文中の漢字の応用練習 (→線添付字)

常 (じょう)
常 (じょう)
常 (じょう)
常 (じょう)
常 (じょう)
常 (じょう)

備 (やぐ)

備 (やぐ)

備 (やぐ)

異 (じよ)

密 (じよ)

常 (じょう)

布 (ふ)

布 (ふ)

布 (ふ)

布 (ふ)

財 (べん)

地 (ぢ)

布 (ふ)

秘 (ひ)

秘 (ひ)

密 (しき)

訣 (ふ)

ネ (しん)

財 (べん)

布 (ふ)

突 (トツ)

突 (トツ)

衝 (じょう)

えん (とつ)

風 (ふう)

(き) (ゆび)

突 (トツ)

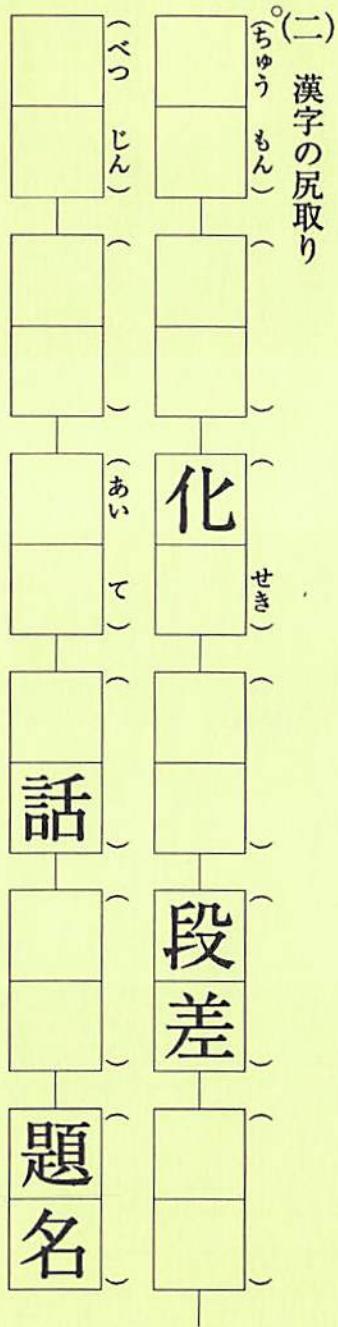
密 (しき)

訣 (ふ)

地 (ぢ)

財 (べん)

(三) 井戸本さんへの言葉。



「よみかき茶屋教材事例集～新聞を使って学ぶ①」

執 筆：よみかき茶屋 黒田美智代
編 集：大阪市立総合生涯学習センター
TEL：06-6345-5009
FAX：06-6345-5019
発 行 日：平成17年3月
発 行：大阪市教育委員会

※本文中に使用した新聞記事の著作権は朝日新聞社に帰属します。